

ホテル金沢 宿泊約款

第1条 適用範囲

1. 当ホテルが宿泊客（当ホテルの客室を利用される全てのお客さまをいいます）との間で締結する宿泊約款及びこれに関連する契約は、この約款に定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
2. 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

第2条 宿泊契約の申し込み

1. 当ホテルに宿泊契約の申し込みをしようとする方は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
 - （1）宿泊者名及びその連絡先（携帯電話番号を含みます）
 - （2）宿泊日及び到着予定時刻
 - （3）申込者名及びその連絡先
 - （4）客室タイプまたは宿泊料金（原則として別表第1の基本宿泊料によります）
 - （5）その他、当ホテルが必要と認める事項
2. 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申し込みがあったものとして処理します。

第3条 宿泊契約の成立等

1. 宿泊契約は当ホテルが前条の申し込みを承諾したときに成立するものとします。
2. 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間（宿泊期間が3日を超える場合は3日間）の基本宿泊料を限度として、当ホテルが定める申込金を当ホテルの指定する日までにお支払いいただきます。
3. 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第20条、第21条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば第14条の規定による料金の支払いの際に返還します。
4. 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払期日を指定するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

第4条 申込金の支払いを要しないこととする特約

1. 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後、同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
2. 宿泊契約の申し込みを承諾するにあたり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

第 4 条の 2 施設における感染防止対策への協力の求め

当ホテルは、宿泊をしようとする方に対し、旅館業法（昭和 23 年法律第 138 号）第 4 条の 2 第 1 項の規定による協力を求めることができます。

第 5 条 宿泊契約締結の拒否

当ホテルは次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- (1) 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
- (2) 宿泊施設に余裕がないとき。
- (3) 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
- (4) 宿泊しようとする方が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- (5) 宿泊しようとする方が、次のイからハまでに該当すると認められるとき。
 - イ 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団（以下「暴力団」といいます）、同条第 6 号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」といいます）、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力。
 - ロ 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体またはその構成員であるとき。
 - ハ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの。
- (6) 宿泊しようとする方が、旅館業法第 4 条 2 第 1 項第 2 号に規定する特定感染症の患者等であるとき。
- (7) 宿泊しようとする方が、賭博その他の違法行為をするおそれがあると認められるとき。
- (8) 宿泊しようとする方が、その意図にかかわらず、他の宿泊客に迷惑を及ぼしたり、当ホテル従業員の業務を妨げるなど、当ホテルの風紀を乱す行為をするおそれがあると認められるとき。
- (9) 宿泊しようとする方が、当ホテルの所在する都道府県の旅館業法施行条例に違反すると認められるとき。
- (10) 宿泊しようとする方が、当ホテルに対し、その実施に伴う負担が過重であって他の宿泊者に対する宿泊に関するサービスの提供を著しく阻害するおそれのある要求として、以下の行為を繰り返したとき。
 - イ 宿泊料の減額その他のその内容の実現が容易でない事項の要求（宿泊に関して「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（平成 25 年法律第 65 号）第 2 条第 2 号に規定する社会的障壁の除去を求める場合を除きます）。
 - ロ 粗野又は乱暴な言動その他の従業員の心身に負担を与える言動（当ホテルが宿泊しようとする者に対して「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」第 8 条第 1 項の不当な差別的取扱いを行ったことに起因するもの、その他これに準ずる合理的な理由があるものを除きます）を交えた要求であって、当該要求をした者の接遇に通常必要とされる以上の労力を要することとなるもの。
- (11) 宿泊しようとする方が、過去に、当ホテルまたはサムティホテルマネジメント株式会社が運営するホ

テルとの間で本条第4号、第7号、第8号、第9号又は第10号に該当したとき。

第6条 宿泊客の契約解除権

1. 宿泊客は、宿泊日までに当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。
2. 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部または一部を解除した場合（第3条第2項の規定により、当ホテルが申込金の支払期日を指定して、その支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます）は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあっては、その特約に応じるにあたって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払い義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。
3. 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後10時（あらかじめ到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし、処理することがあります。

第7条 当ホテルの契約解除権

1. 当ホテルは、次に掲げる場合においては、ご予約後またはご利用中に関わらず、宿泊契約を解除することがあります。
 - （1）宿泊客及び宿泊をしようとする方が第5条（3）から（11）までに該当したとき
 - （2）許可された場所以外での喫煙、消防用設備等に対する悪戯、その他当ホテルが定める禁止事項（火災予防上必要なものに限る）に従わないとき。
2. 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がいまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

第8条 宿泊の登録

1. 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテル到着の際に、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
 - （1）宿泊客の氏名、年齢、性別、住所、職業、及び連絡先（電話番号）
 - （2）外国人の宿泊客にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
 - （3）出発日及び出発予定時刻
 - （4）その他当ホテルが必要と認める事項
2. 日本国内に住所を有しない外国人の宿泊客にあつては前項の登録に加え、旅券（パスポート）を呈示していただき、その写し（コピー）をいただきます。
3. 宿泊客が第13条の料金の支払いを、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ前2項の登録時にそれらを呈示していただきます。

第9条 客室の使用時間

1. 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、当ホテルが定めるチェックイン時刻からチェックアウト時刻までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日、使用することができます。なお、チェックイン開始時刻以降においても、客室の整備等により、やむを

得ずお待ちいただくことがあります。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、チェックアウト時刻以前または以降において客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。但し、当ホテルは、満室により客室の余裕がないとき等、お申し出に応じないことがあります。

- (1) 当ホテルが定めるチェックイン前またはアウト後時刻から2時間以内、滞在日の宿泊料における30%相当額

- (2) 当ホテルが定めるチェックイン前またはアウト後時刻から4時間以内、滞在日の宿泊料における80%相当額

- (3) 上記(1)～(2)に関わらず、チェックイン前またはアウト後時刻から4時間を超えて滞在する場合には、1室につき到着前チェックイン時間延長の場合は前日の宿泊料金(税込)の全額、チェックアウト時刻延長の場合は当日宿泊料金(税込)の全額

3. 前2項に基づき宿泊客が客室を使用できる時間内であっても、当ホテルは、安全及び衛生管理のため客室に立ち入り、必要な措置をとることができるものとします。

第10条 利用規則の遵守

宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めて館内に掲示した利用規則に従っていただきます。

第11条 禁止行為

1. 当ホテルに宿泊契約の申し込みをしようとする者及び宿泊客（以下「お客様」といいます。）は、自ら又は第三者を利用して、次の行為を行ってはならないものとします。

- (1) 当ホテルの利用にあたり、虚偽の情報を登録または提供する行為

- (2) クレジットカード等の決済手段を不正利用して当ホテルを利用する行為

- (3) 第三者の個人情報や特典等を不正に取得又は使用する行為

- (4) 当ホテルの許可なく営業を目的として当ホテルを利用する行為

- (5) 大量に宿泊予約を行いキャンセルする行為、又はそれに類似する行為

- (6) 正当な理由なく宿泊予約とその取消しを繰り返す行為、又はそれに類似する行為

- (7) 当ホテルまたは当ホテルの運営会社になりすます行為、又はそれらの行為であると誤解を招く行為

- (8) システムその他のコンピューターに不正にアクセスする行為、又はそれに類似する行為

- (9) 有害なコンピュータプログラム等を送信または書き込む行為、又はそれに類似する行為

- (10) 宿泊施設内の備品を窃盗、撤去、汚損、破壊する行為、又はそれに類似する行為

- (11) 当ホテル又は当ホテルの従業員に対する社会通念上許容される範囲を超えた要求、誹謗、中傷及び威嚇並びに炎上を目的としたSNSへの投稿等の嫌がらせ等により、当ホテルの運営の妨害、当ホテル又は当ホテルの運営会社の信用及びブランドを毀損する行為、又はそれらに類似する行為

- (12) 当ホテル又は当ホテルの従業員に対する暴力、脅迫、恐喝等の威圧的な不当要求行為

- (13) 他の宿泊客その他の第三者又は当ホテル若しくは当ホテルの運営会社に迷惑、損害又は不利益を与える行為、又はそれらの恐れがある行為

- (14) 他の宿泊客その他の第三者又は当ホテル若しくは当ホテルの運営会社の著作権、商標権その他の知的財産権、プライバシー、人格権その他の権利を侵害する行為、又はそれらのおそれがある行為
 - (15) 公序良俗に反する行為、犯罪行為、法令に違反する行為、又はそれらのおそれがある行為
 - (16) 暴力団等の勢力誇示、又はそれらを援助・助長する行為
 - (17) この約款等の条項に違反する行為
 - (18) その他当ホテルが定める各種規則等に違反する行為
 - (19) その他当ホテルが不適切であると判断する行為
2. お客様による前項の行為により当ホテル又は当ホテルの運営会社に損害が生じた場合、当ホテル又は当ホテルの運営会社は、お客様に対してその損害賠償を請求できるものとします。

第 1 2 条 営業時間

- 1. 当ホテルの施設等の営業時間は各所の掲示、客室内のサービスインフォメーション等でご案内いたします。
- 2. 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

第 1 3 条 料金の支払い

- 1. 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第 1 に掲げるところによります。
- 2. 前項の宿泊料金等の支払いは、日本の通貨又は当ホテルが認めた宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、チェックインの際、宿泊期間延長申込の際、又は当ホテルが請求した時に、当ホテルのフロントにおいて行っていただきます。
- 3. 当ホテルが客室を提供して宿泊客による使用が可能であったときは、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。宿泊客が宿泊プランの付帯サービスを任意に利用しなかった場合の料金についても、その宿泊プラン料金の全額を申し受けます。

第 1 4 条 当ホテルの責任

当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行にあたり、又はそれらの不履行により宿泊者に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものではないときは、この限りではありません。

第 1 5 条 契約した客室の提供ができないときの取り扱い

- 1. 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、天災、その他やむを得ない理由により困難な場合を除き、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。
- 2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設をあっ旋できないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室を提供できないこと

について、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

第16条 寄託物等の取り扱い

1. 宿泊客が当ホテルのフロントにお預けになった物品又は現金若しくは貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客があらかじめ当ホテルに対して種類及び価額を申告しなかった現金又は貴重品については、当ホテルに故意又は重大な過失がある場合を除き、当ホテルの賠償責任額は5万円を限度とします。
2. 宿泊客が当ホテル内にお持ち込みになった物品又は現金若しくは貴重品であって、当ホテルのフロントにお預けにならなかったものについては、宿泊客が管理するものとし、当ホテルの故意又は重大な過失がない限り、滅失、毀損等の損害が生じて、当ホテルは責任を負いません。

第17条 宿泊客の手荷物または携帯品の保管

1. 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って、責任をもって保管し、宿泊客がチェックインする際に当ホテルのフロントにおいてお渡しします。
2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられている場合において、当ホテルは原則として所有者からの照会の連絡を待ちその指示を求めます。所有者の指示がない場合は、貴重品については発見日を含め7日以内に最寄りの警察署に届け、その他の物品については発見日から1ヶ月経過後に処分いたします。ただし、飲食物・たばこ・新聞・雑誌及び衛生環境を損なう懸念のある物品、その他宿泊客が廃棄したと社会通念上判断する物品（使い捨ての物品、明らかに壊れている物品等）は、発見日当日に処分させていただきます。
3. 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあっては前条第1項の規定に、第2項の場合にあっては前条第2項の規定に準ずるものとします。

第18条 駐車場の責任

宿泊客が当ホテルの駐車場（提携駐車場など、当ホテルが管理していない駐車場を含みます）をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするか又はあつ旋するものであって車両の管理責任を負いません。ただし、当ホテルが管理している駐車場においては、駐車場の管理にあたり、当ホテルの故意又は過失によって損害を与えたときは、その損害を賠償します。

第19条 客室の清掃

1. お客様から清掃不要である旨の要望を受けた場合であっても、衛生環境保全のため、7泊目ごとに1回清掃を行います。ただし当ホテルが必要と認める場合には、随時、客室清掃を実施できるものとします。また、清掃日以外でも客室メンテナンス、法令点検、緊急時には入室させていただくことがございます。
2. 前項に基づき当ホテルが客室に立ち入る行為について、宿泊客はこれを拒否できないものとします。

第20条 宿泊客の責任

1. 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害（施設の修繕費用、販売機会の損失等を指しますが、これらに限られないものとします）を賠償していただきます。ご宿泊のお部屋のカードキーを紛失された場合は、その弁償代として1枚につき3,000円（税抜）を申し受けます。
2. 宿泊者間又は宿泊客と第三者との間の紛争及び損害については、当該当事者間で損害の賠償と紛争の解決に当たっていただきます。

第21条 インターネット通信

1. 当ホテル内からのインターネット通信のご利用にあたりましては、お客様ご自身の責任において行うものといたします。当該通信のご利用中にシステム障害、電波障害、停電その他の理由により、予告なくサービスが中断又は終了することがあります。インターネット通信利用中のシステム障害その他の理由によりサービスが中断し、その結果、利用者がいかなる損害を受けた場合においても、当ホテルは一切の責任を負いません。
2. お客様によるインターネット通信のご利用に際して当ホテルが不適切と判断した行為については、お客様に当該サービスの利用中止を求め、生じた損害を賠償していただきます。

第22条 警察等への通報

1. 宿泊客がこの約款その他当ホテルが定める利用規則等に違反したことにより、他の宿泊客又は当ホテルの権利、財産又はサービス等を保護する必要性が生じた場合、当ホテルは警察等関係機関へ通報する等、然るべき措置を講じます。
2. 宿泊客の健康、生命等に深刻な影響があると当ホテルが判断した場合、宿泊客ご本人の意思にかかわらず、救急搬送を要請する場合があります。

第23条 分離可能性

1. この約款その他利用規約等のうち一部規定が法令に基づいて無効と判断された場合でも、当該部分を除くその余の規定は有効とします。
2. この約款等その他利用規約等のうち一部規定が、あるお客様との関係で無効とされ又は取消しされた場合でも、別のお客様との関係において当該一部規定は有効とします。

第24条 免責事項

当ホテルは、この約款その他利用規則等に定める免責事項に該当した場合には免責されるものとします。

第25条 宿泊約款の変更

1. 当ホテル又は当ホテルの運営会社は、予告なく本約款の内容を変更することがありますので、ご了承ください。
2. 当ホテルは前項による宿泊約款の変更にあたり、宿泊約款を変更する旨及び変更後の宿泊約款

の内容とその効力発生日を、当ホテルウェブサイトを含むその他の場所に掲示します。

3. 宿泊約款が変更された後に、宿泊客が当ホテルを利用した場合には、当該宿泊客は変更された内容に同意したものとみなします。

第26条 支配する言語

この約款その他利用規則等は日本語を正文とします。お客様の参考のために提示された翻訳文がある場合でも、日本語の正文のみが効力を有するものとし、翻訳文はいかなる効力も有しないものとします。

第27条 準拠法及び管轄裁判所

この約款による宿泊契約及びこれに関連する契約に関して生じる一切の紛争については、日本法を準拠法とし、当ホテルの所在地を管轄する裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第28条 協議

当ホテルのご利用に関して、この約款その他利用規則等により解決ができない問題が生じた場合には、当ホテルと宿泊客との間で双方誠意をもって話し合い、これを解決するものとします。

第29条 その他

1. 当ホテルでは消防法の定めにより火災報知器を館内各所に設置しており、火災、その他の理由により報知器が感知した場合、館内放送が流れることがあります。館内放送により宿泊客が損害を被った場合であっても、当ホテルは一切の責任を負いません。
2. 客室のドアに「Do not disturb/起こさないでください」のカードを提示されている場合であっても、宿泊客の安全上の観点から、長時間に渡って宿泊客と連絡が取れていないときは、ホテル従業員が客室への電話連絡や客室前での呼び出しを行います。その際、応答がない場合や緊急の場合など、当ホテルが必要と判断したときは、やむを得ず客室に入室を行いますのでご了承ください。
3. 当ホテルの敷地内（客室内を含みます）で許可なく商業目的（YouTube や Instagram など SNS を用いた配信目的を含みます）で動画若しくは静止画を撮影し又は音声を録音する行為はご遠慮願います。また、私的に撮影又は録音されたものであっても、許可なく商業目的でインターネット上に掲載する行為や各種 SNS を使用して配信する行為等（録画配信及びライブ配信のいずれも含みます）に用いることはご遠慮ください。これらの行為を発見したときは、法的措置の対象となることがあります。
4. 当ホテルが宿泊者名簿により把握できない者を客室内に招き入れる行為（宿泊させる行為のみならず、一時的に面会する行為を含みます）については、お断り申し上げます。
5. お客様宛に届いた品物をホテルが代わりに受け取る場合、その品物の滅失・毀損等についてホテルでは当ホテルの故意又は重過失によるものでないときは、一切の責任を負いません。

別表第 1 宿泊料金等の内訳(第 2 条第 1 項及び第 1 3 条第 1 項関係)

	内訳	
宿泊客が 支払うべき総額	宿泊料金	① 基本宿泊料 ② サービス料 (①×10%)
	追加料金	③ 飲食料 (朝食・夕食・その他の飲食又は追加飲食) 及びその他利用料金 ④ サービス料 (③×10%)
	税金	消費税等法令により規定される諸税

〔備考〕

1. 税法が改正された場合は、その改正された規定によるものとします。
2. 宿泊料金 (各種宿泊プラン含む) は、変動する場合がございます。

別表第 2 違約金(第 6 条第 2 項関係)

契約解除の通知を受けた日 契約申し込み人数		不泊	当日	前日	9 日前	14 日前	30 日前
一般	14 名まで	100%	80%	20%			
団体	15～49 名まで	100%	80%	50%	20%	10%	
	50 名以上	100%	100%	80%	50%	30%	20%

(注)

1. パーセント (%) は、基本宿泊料に対する違約金の比率です。
2. 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数にかかわらず、1 日分 (初日) の違約金を収受します。
3. 団体客 (15 名以上) の一部について契約の解除があった場合、宿泊の 10 日前 (その日より後に申し込みをお引き受けした場合にはそのお引き受けした日) における宿泊人数の 10% (端数が出た場合には切り上げる) にあたる人数については違約金をいたしません。
4. 団体客 (15 名以上) 向けに販売する宿泊プラン、及びインターネット等で販売する宿泊プランにおける宿泊契約等では、当ホテルが別途定めている違約金規定が適用される場合があります。この場合、当該違約金規定はこの約款に優先します。

Hotel Kanazawa Terms and Conditions of Accommodation

Article 1 Scope of Application

1. The Accommodation Agreement and any related contract entered into by this hotel with a guest (meaning all guests who use this hotel's guest rooms) shall be in accordance with the provisions of these provisions, and any matters not provided for in these provisions shall be in accordance with laws and regulations or generally established customs.
2. In the event that this hotel agrees to a special agreement to the extent that it does not contravene laws, regulations and custom, such special agreement shall prevail notwithstanding the provisions of the preceding paragraph.

Article 2 Application for Accommodation Contract

1. A person wishing to apply for a contract of accommodation at this hotel shall provide the following information to this hotel
 - (1) The name of the guest and his/her contact information (including cell phone number)
 - (2) Date of stay and estimated time of arrival
 - (3) Applicant's name and contact information
 - (4) Room type or room charge (in principle, based on the basic room charge in Appendix 1)
 - (5) Other items deemed necessary by this hotel
2. In the event that the guest requests to continue his/her stay beyond the date of stay stipulated in item 2 of the preceding paragraph during the stay, this hotel shall treat such request as a new application for a contract of accommodation at the time such request is made.

Article 3 Formation of Accommodation Contract

1. The accommodation contract shall be formed when this hotel accepts the application as stipulated in the preceding article.
2. When the accommodation contract has been concluded pursuant to the preceding paragraph, an application fee determined by this hotel shall be paid by the date designated by this hotel, within the limit of the basic accommodation charge for the period of stay (if the period of stay exceeds 3 days, for 3 days).
3. The deposit shall first be allocated to the room charge ultimately payable by the guest, and in the event that the provisions of Article 6 and Articles 20 and

21 apply, the deposit shall be allocated in the order of penalty followed by compensation, and any remaining amount shall be returned upon payment of the charges pursuant to the provisions of Article 14.

4. In the event that the application fee stipulated in Article 2 is not paid by the date designated by this hotel in accordance with the provisions of the same paragraph, the accommodation contract shall cease to be effective. However, this shall apply only in the event that this hotel has notified the guest to that effect when designating the date for payment of the application fee.

Article 4 Special provisions that do not require payment of application deposit

1. Notwithstanding the provisions of Paragraph 2 of the preceding article, this hotel may accept a special agreement not to require the payment of the deposit as set forth in the preceding paragraph after the conclusion of the contract.
2. In the event that this hotel does not require payment of the application fee as stipulated in Paragraph 2 of the preceding article or does not specify the date for payment of said application fee upon acceptance of the application for accommodation contract, this hotel shall be deemed to have complied with the special agreement stipulated in the preceding paragraph.

Article 4-2 Request for cooperation in infection control measures at the facility

The hotel may request the person who intends to stay at the hotel to cooperate in accordance with the provisions of Article 4-2, Paragraph 1 of the Ryokan Business Law (Law No. 138 of 1948).

Article 5 Refusal to Conclude an Accommodation Contract

This hotel may refuse to conclude an accommodation contract in the following cases

- (1) When the application for accommodation is not in accordance with these terms and conditions.
- (2) When there is no room in the accommodation.
- (3) When the accommodation cannot be made due to natural disasters, breakdown of facilities, or other unavoidable reasons.
- (4) When it is recognized that the person seeking accommodation is likely to conduct himself/herself in a manner contrary to the provisions of law, public order, or good morals in connection with the accommodation.
- (5) When it is recognized that the person who intends to stay falls under any of the following (a) through (c).

- (a) Boryokudan (hereinafter referred to as “organized crime groups”) as defined in Article 2, Item 2 of the “Law Concerning Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Groups” (Law No. 77, 1991), Boryokudan members as defined in Item 6 of the same article (hereinafter referred to as “Boryokudan members”), quasi-organized crime groups or persons related to organized crime groups, or other anti-social forces.
 - (b) A Boryokudan or a juridical person or other organization whose business activities are controlled by Boryokudan or Boryokudan-involved persons, or a member of such organization.
 - (c) A juridical person, any of whose officers falls under the category of Bouryokudan-in (Boryokudan Member).
- (6) When the person who intends to stay is a patient, etc. of a specified infectious disease, as stipulated in Article 4.2, Paragraph 1, Item 2 of the Ryokan Business Law.
 - (7) When it is recognized that the person who intends to stay is likely to engage in gambling or other illegal activities.
 - (8) When it is recognized that the person who intends to stay at the hotel, regardless of his/her intention, is likely to cause inconvenience to other guests or disturb the public morals of the hotel, such as by interfering with the work of the hotel's employees.
 - (9) When it is recognized that the person seeking to stay at the hotel is in violation of the Ryokan Law Enforcement Regulations of the prefecture in which this hotel is located.
 - (10) When the person seeking to stay at the hotel repeatedly commits any of the following acts as a request to this hotel, the burden of which is so heavy that it may seriously impede the provision of accommodation-related services to other guests
 - (a) Requesting a reduction in the room charge or other matters that are not easy to realize (except when requesting the removal of social barriers stipulated in Article 2, Item 2 of the “Law Concerning the Elimination of Discrimination on the Basis of Disability” (Law No. 65, 2013) with regard to accommodation).
 - (b) A request that is made with coarse or abusive language or behavior or any other language or behavior that places a mental or physical burden on the employee (except those resulting from the Hotel's unjust discriminatory treatment of the person seeking accommodation under Article 8, Paragraph 1 of the “Law Concerning Elimination of Discrimination on the Basis of Disability” or other reasonable grounds

equivalent thereto). (10) A request that is made with a reason that is not reasonable (except for a request that is based on a reason for which there are reasonable grounds) and that would require more effort than would normally be required to treat the person making said request.

(11) When the person who intends to stay at the hotel has, in the past, fallen under item 4, 7, 8, 9 or 10 of this article with the hotel or with a hotel managed by Samty Hotel Management Co., Ltd.

Article 6 Guest's Right to Cancel the Accommodation Contract

1. The guest may cancel the accommodation contract by notifying this hotel prior to the accommodation date.
2. In the event that the guest cancels all or part of the accommodation contract due to reasons attributable to the guest (In the event that the guest cancels the accommodation contract, in whole or in part, for reasons attributable to him/her, this hotel shall charge a penalty fee in accordance with the provisions listed in Appended Table 2 (except in the event that this hotel has designated a payment date for the application fee and requested payment thereof in accordance with Article 3, paragraph 2, and the guest has cancelled the accommodation contract before such payment is made). However, in the event that this hotel accepts the special contract stipulated in Article 4, Paragraph 1, it is only when this hotel has notified the guest of his/her obligation to pay the penalty when the guest cancels the accommodation contract in accepting the special contract.
3. In the event that the guest does not arrive at 10:00 p.m. on the day of the stay (or 2 hours after the estimated time of arrival, if such time has been specified in advance) without making contact, this hotel may deem the accommodation contract to have been cancelled by the guest and dispose of such cancellation.

Article 7 Right of this hotel to cancel the contract

1. This hotel may cancel the accommodation contract in any of the following cases, regardless of whether the reservation has been made or is in progress
 - (1) When a guest or a person who intends to stay at the hotel falls under Article 5 (3) through (11).
 - (2) When the guest does not comply with the prohibitions (limited to those necessary for fire prevention) stipulated by this hotel, such as smoking outside of the authorized areas, tampering with the firefighting equipment, etc.

2. When this hotel cancels the accommodation contract in accordance with the provisions of the preceding paragraph, the hotel will not charge the guest for accommodation services, etc. that have not yet been provided.

Article 8 Accommodation Registration

1. The guest shall register the following items at the front desk of this hotel upon arrival on the day of stay.
 - (1) Guest's name, age, gender, address, occupation, and contact information (telephone number)
 - (2) For a foreign guest, nationality, passport number, place of entry and date of entry
 - (3) Date and scheduled time of departure
 - (4) Other items deemed necessary by the hotel
2. In the case of a foreign guest who does not have a domicile in Japan, in addition to the registration described in the preceding paragraph, the hotel will ask the guest to present his/her passport and to make a photocopy of it.
3. If the guest intends to pay the charges as stipulated in Article 13 by a method that can be substituted for currency, such as a room voucher or credit card, he/she shall present them in advance at the time of registration as stipulated in the preceding two paragraphs.

Article 9 Hours of Use of Guest Rooms

1. The hours during which a guest may use a guest room of this hotel shall be from the time of check-in to the time of check-out as determined by this hotel. However, in the case of a consecutive stay, the guest may use the room for the entire day, except for the day of arrival and the day of departure. Even after the check-in time, guests may be required to wait due to room maintenance or other unavoidable reasons.
2. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, the Hotel may accept the use of a guest room before or after the check-out time. In such cases, the following additional charges will apply. However, the Hotel may not accept such a request in cases where there is no room available due to full occupancy, etc.
 - (1) Within 2 hours after check-in or check-out time as determined by this hotel, an amount equivalent to 30% of the room charge for the day of stay
 - (2) Within 4 hours after check-in or check-out time as determined by the hotel, an amount equivalent to 80% of the room charge for the day of stay
 - (3) Notwithstanding (1) through (2) above, in the event of a stay exceeding 4

hours from the time before check-in or after check-out, the full room charge for the previous day (including tax) in the case of an extension of check-in time before arrival per room, and the full room charge for the same day (including tax) in the case of an extension of check-out time

3. Even during the time when the guest may use the room in accordance with the preceding two clauses, the hotel may enter the room and take necessary measures for safety and hygiene control.

Article 10 Compliance with Usage Rules

Guests shall comply with the rules of use established by this hotel and posted in the hotel.

Article 11 Prohibited Acts

1. A person who intends to apply for a contract of accommodation at this hotel and a guest (hereinafter referred to as "guest") shall not do the following acts by himself/herself or by using a third party. (1) Register or provide false information when using this hotel.
 - (1) Registering or providing false information when using this hotel.
 - (2) Use of the Hotel by fraudulent use of credit cards or other means of payment
 - (3) Any act to illegally obtain or use a third party's personal information or privileges.
 - (4) Using the Hotel for business purposes without the permission of the Hotel.
 - (5) Making a large number of reservations and canceling them, or similar acts.
 - (6) Repeatedly making and canceling reservations without justifiable reason, or similar acts.
 - (7) Acts of impersonating this hotel or its management company, or acts that may mislead others into believing that such acts have been committed.
 - (8) Unauthorized access to systems or other computers, or similar acts.
 - (9) Transmitting or writing harmful computer programs, or similar acts.
 - (10) Theft, removal, defacement, destruction, or similar acts of the fixtures and fittings in the accommodation.
 - (11) Any act that obstructs the operation of this hotel, damages the credibility or brand of this hotel or its management company, or any similar act, by making demands, slander, libel, or threats beyond the scope of socially accepted norms toward this hotel or its employees, or harassing them by posting on social networking services with the aim of causing a firestorm, or similar thereto

- (12) Acts of intimidating and unreasonable demands such as violence, threats, extortion, etc., against this hotel or its employees
 - (13) Acts that cause or may cause inconvenience, damage, or disadvantage to other guests or third parties, or to this hotel or its management
 - (14) Acts that infringe or may infringe on the copyrights, trademarks, other intellectual property rights, privacy, personal rights, or other rights of other guests, third parties, this hotel, or its management.
 - (15) Actions that are or may be offensive to public order and morals, criminal acts, or actions that violate or may violate laws and regulations.
 - (16) Actions that display the power of organized crime groups, etc., or aid or encourage such groups, etc.
 - (17) Violating the provisions of these General Terms and Conditions, etc.
 - (18) Violation of any other rules and regulations established by the hotel.
 - (19) Any other acts that this hotel deems inappropriate.
2. In the event that this hotel or its management incurs damages as a result of the preceding paragraph, this hotel or its management may claim compensation for such damages from the guest.

Article 12 Business Hours

- 1. The hours of operation of the Hotel's facilities, etc. will be posted at various locations and in guestroom service information, etc.
- 2. The hours in the preceding paragraph may be changed temporarily if necessary or unavoidable. In such a case, the hotel will notify the guests by appropriate means.

Article 13 Payment of Charges

- 1. The accommodation charges, etc. to be paid by the guest shall be in accordance with the items listed in Attached Table 1.
- 2. Payment of the accommodation charges, etc. set forth in the preceding paragraph shall be made at the front desk of this hotel at the time of check-in, at the time of application for an extension of stay, or when requested by this hotel, in Japanese currency or by a method acceptable to this hotel, such as accommodation vouchers or credit cards, which may be substituted therefor.
- 3. When this hotel provides a guest room and it is available for use by the guest, the room charge shall be collected even if the guest does not stay overnight voluntarily. In the event that the guest does not voluntarily use any of the services incidental to the accommodation plan, the full amount of the accommodation plan charge shall also be assessed.

Article 14 Liability of this hotel

In the event that this hotel causes damage to a guest due to the performance or non-performance of the accommodation contract and related agreements, this hotel shall compensate for such damage. However, this shall not apply when the damage is not caused by reasons attributable to this hotel.

Article 15 Treatment in the event that the hotel is unable to provide the contracted room

1. In the event that this hotel is unable to provide the contracted guest room, this hotel shall, with the consent of the guest, arrange other accommodations under the same conditions as far as possible, except in cases of natural disasters or other unavoidable circumstances that make such arrangements difficult.
2. In the event that this hotel is unable to find other accommodation notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, it shall pay the guest a compensation fee equivalent to the amount of the penalty, which shall be applied to the amount of compensation for damages. However, if there is no reason attributable to this hotel for not being able to provide a guest room, no compensation shall be paid.

Article 16 Handling of Deposited Articles, etc.

1. In the event of loss, damage, etc. to articles, cash or valuables deposited by a guest at the front desk of this hotel, this hotel shall compensate for such damage, except in the case of force majeure. However, for cash or valuables for which the guest has not disclosed the type and value to this hotel in advance, this hotel's liability shall be limited to 50,000 yen, except in the case of willful misconduct or gross negligence on the part of this hotel.
2. With regard to articles, cash or valuables brought into this hotel by a guest and not left at the front desk of this hotel, the guest shall be responsible for them, and this hotel shall not be liable for any loss, damage or other damage unless such damage is caused by the intentional act or gross negligence of this hotel.

Article 17 Custody of Guest's Luggage or Personal Effects

1. In the event that a guest's baggage arrives at this hotel prior to his/her stay, this hotel shall take responsibility for its safekeeping only if it is agreed upon by this hotel prior to arrival, and shall deliver it to the front desk of this hotel

when the guest checks in.

2. In the event that a guest's baggage or personal belongings are left behind at this hotel after the guest has checked out, this hotel will, in principle, await an inquiry from the owner and seek his/her instructions. In the absence of the owner's instructions, the hotel will notify the nearest police station within 7 days of the discovery of valuables, and dispose of other items after 1 month has elapsed from the date of discovery. However, food and beverages, cigarettes, newspapers, magazines, items that may damage the sanitary environment, and other items that are deemed by common sense to have been discarded by the guest (disposable items, obviously broken items, etc.) will be disposed of on the day they are found.
3. The responsibility of the hotel for the custody of the guest's baggage or personal belongings in the case of the preceding two clauses shall, in the case of clause 1, conform to the provisions of clause 1 of the preceding article, and in the case of clause 2, to the provisions of clause 2 of the preceding article.

Article 18 Responsibility for parking

When a guest uses the parking lot of this hotel (including parking lots not managed by this hotel, such as affiliated parking lots), regardless of whether or not the key to the vehicle is deposited, this hotel shall lend or arrange for the parking of the vehicle and shall not be responsible for its management. However, in the case of a parking lot managed by the Hotel, the Hotel shall compensate for any damage caused by the intentional or negligent act of the Hotel in managing the parking lot.

Article 19 Cleaning of Guest Rooms

1. Even if the guest requests that cleaning is not required, the room will be cleaned once every seventh night in order to maintain a sanitary environment. However, if the Hotel deems it necessary, it may clean the room at any time. In addition, the hotel may enter the room for room maintenance, legal inspections, or in case of emergency, even on days other than cleaning days.
2. The guest shall not be able to refuse the Hotel's entry into the room in accordance with the preceding paragraph.

Article 20 Liability of the guest

1. In the event that this hotel suffers damages due to the intentional or negligent act of the guest, said guest shall compensate this hotel for such damages (including, but not limited to, repair costs of facilities, loss of sales

opportunities, etc.). In the event that a guest loses his/her room key card, the hotel will charge 3,000 yen (excluding tax) per key to compensate for the loss.

2. In the event of any dispute or damage between guests or between a guest and a third party, the relevant parties shall compensate for the damage and settle the dispute between them.

Article 21 Internet Communications

1. Guests shall be responsible for their own use of Internet communications from within the Hotel. The service may be interrupted or terminated without prior notice due to system failure, radio wave interference, power outages, or other reasons during the use of such communications. The Hotel shall not be liable for any loss or damage incurred by the user as a result of service interruption due to system failure or other reasons during the use of Internet communications.
2. In the event that the Hotel deems inappropriate any conduct by the User during the use of Internet communication, the Hotel shall request the User to discontinue the use of such service and shall compensate the User for any damages incurred.

Article 22 Notification to the Police, etc.

1. If it becomes necessary to protect the rights, property, or services of other guests or this hotel due to a guest's violation of these General Terms and Conditions of Use or other rules and regulations established by this hotel, this hotel will take appropriate measures such as notifying the police or other relevant authorities.
2. In the event that this hotel determines that the health or life of a guest is seriously affected, emergency medical services may be requested, regardless of the guest's intention.

Article 23 Severability

1. In the event that any part of these General Terms and Conditions of Use or other terms and conditions of use is determined to be invalid in accordance with laws and regulations, the remaining provisions, excluding such part, shall remain valid.
2. In the event that any provision of these Terms of Use or other Terms of Service is deemed invalid or revoked in relation to one customer, such provision shall remain valid in relation to another customer.

Article 24 Disclaimer

The Hotel shall be exempted from liability in the event that any of the exemptions set forth in these General Terms and Conditions of Use or other rules and regulations apply.

Article 25 Changes to the Terms and Conditions of Accommodation

1. Please be advised that this hotel or its management company may change the contents of these general terms and conditions without prior notice.
2. In the event of changes to the Accommodation Agreement in accordance with the preceding paragraph, this hotel shall post a notice on its website and other places that the Accommodation Agreement has been changed, the content of the changed Accommodation Agreement, and the effective date of the change.
3. In the event that a guest uses this hotel after the accommodation agreement has been changed, said guest shall be deemed to have agreed to the content of the changed agreement.

Article 26 Governing Languages

The Japanese language shall be the official language of these General Terms and Conditions and other rules of use. Even if there is a translation provided for the reference of the guest, only the original Japanese text shall be effective, and the translation shall have no effect whatsoever.

Article 27 Governing Law and Court of Jurisdiction

Any and all disputes arising out of or in connection with the accommodation contract and related agreements under these terms and conditions shall be governed by the laws of Japan, and the court having jurisdiction over the location of the Hotel shall have exclusive jurisdiction as the court of first instance.

Article 28 Consultation

If any problem arises in connection with the use of this hotel that cannot be resolved by these general terms and conditions or other usage rules, it shall be resolved through mutual discussion in good faith between the hotel and the guest.

Article 29 Other

1. In accordance with the Fire Service Law, fire alarms are installed throughout the hotel, and when a fire or other reason is detected by the alarms, an announcement may be made in the hotel. The hotel will not be liable for any

loss or damage incurred by guests as a result of such broadcasts.

2. Even if the guest has displayed a "Do not disturb" card on the room door, for the guest's safety, if the hotel has not been able to contact the guest for an extended period of time, hotel staff will call the guest or call the guest in front of the room. Please understand that if there is no response or in the event of an emergency, the hotel will enter the guest room if it is deemed necessary.
3. Please refrain from taking video or still pictures or recording audio for commercial purposes (including distribution via SNS such as YouTube and Instagram) on the hotel's premises (including in guest rooms) without permission. Even if the video or audio was taken or recorded for private use, please refrain from posting it on the Internet for commercial purposes or using it for distribution via various SNS (including both recorded and live distribution) without permission. If any of these activities are discovered, legal action may be taken against the hotel.
4. Inviting persons who cannot be identified by the hotel's guest list to stay in the guest room (including temporary visits as well as having them stay in the room) is prohibited.
5. The hotel will not be liable for any loss or damage of or to articles delivered to the guest, unless such loss or damage is caused by the hotel's willful misconduct or gross negligence.

Appendix 1 Breakdown of Room Charges, etc. (related to Article 2, Paragraph 1 and Article 13, Paragraph 1)

	Breakdown	
Total amount payable by the guest	Room Charge	① Basic Room Charge ② Service charge (① x 10%)
	Surcharge	③ Food and beverage charges (breakfast, dinner, other food and beverage, or additional food and beverage) ④ Service charge (③×10%)
	Taxes	Taxes Consumption tax and other taxes stipulated by law

[Remarks]

1. In the event that the tax law is revised, the revised provisions shall apply.
2. Room rates (including various accommodation plans) are subject to change.

Attached Table 2: Penalty Charges (related to Article 6, Paragraph 2)

Date when notice of cancellation of contract is received	Number of persons applying for the contract	Individual	Group	
		Up to 14	15-49	50 or more
No-Show		100%	100%	100%
Accommodation day		80%	80%	100%
Day before the day of arrival		20%	50%	80%
9 days before the day of arrival			20%	50%
14 days before the day of arrival			10%	30%
30 days before the day of arrival				20%

[Remarks]

1. Percentage (%) is the ratio of the penalty charge to the basic room charge.
2. If the contracted number of days is shortened, a penalty of one day (the first day) will be collected regardless of the number of shortened days.
3. In the event that a part of a group (15 or more persons) cancels the contract, no penalty will be charged for the number of guests that is equal to 10% (rounded up to the nearest whole number) of the number of persons staying 10 days prior to the stay (or the date of acceptance if the application is accepted after that date).
4. In the case of accommodation plans sold to group guests (15 or more) or accommodation plans sold via the Internet, etc., the hotel may apply a penalty fee stipulated separately by the hotel. In such cases, such penalty fee provisions shall take precedence over these General Terms and Conditions.